

令和5年度 第4回 よどがわワイガヤ推進委員会 議事要旨

日時：令和5年12月5日（火） 午後7時00分～午後8時30分

場所：

出席者：

【委員（五十音順）】

小椋委員、久仁本委員、窪山（小浦）委員、櫻井委員、佐々木委員、土井委員、乃美委員

【事業者】

（阪急阪神不動産株式会社） 斎藤氏、吉森氏

（株式会社類設計室） 小林氏、三島氏

（株式会社ウェルビーイング阪急阪神） 窪田氏、青木氏

【教育委員会】

（淀川図書館） 川村淀川図書館長

【事務局】

（淀川区役所） 大西政策企画課担当係長、岸本政策企画課担当係員

（淀川区まちづくりセンター） 宮脇氏

資料：

- ・ 令和5年度第4回よどがわワイガヤ推進委員会 次第
- ・ よどがわ・ゆめ万博「万博開催500日前イベント」実施概要

内容：

1. 大阪・関西万博開催500日前 スカイランタンイベント（12月2日実施）の報告について
実施概要や当日の様子について区役所から説明

2. 泉大津市立図書館「シープラ」について

（区）

- ・ シープラを見学された方は感想を言っていたらと思う。
- ・ シープラは子どもの居場所として機能していた。子どもの居場所づくりは淀川区としても課題であるので、ワイガヤ図書館が子どもの居場所づくり貢献できるような場所となることを期待する。

（委員より）

- ・ 高齢者層の利用者が多い一般的な図書館とは違い、利用者には子育て世代や中高生が多かったのが印象的だった。
- ・ コンセントが自由に利用でき、またエリアによっては飲食も可能であるのが良かった。
- ・ ビジネス書コーナーなどのビジネス支援サービスが充実しており、興味深かった。
- ・ 地場産業や地元企業に関する展示コーナーがあるのが印象的だった。
- ・ 印象的だったのはイベントの多さ（全て図書館で企画している）。ワイガヤ図書館の場合は、民間

の力を借りれば実現可能かと思う。シープラで実現できそうな部分をワイガヤ図書館に落とし込めたいと思う。

- ・ シープラはホームページが誰でも気軽に閲覧しやすい作りになっていた。
- ・ 書架の高さが低く、災害時に本棚倒れる危険が少なく良いと思った。
- ・ 『「～してはいけない」をできるだけなくす』というコンセプトが素敵だと思った。
- ・ 飲食可能エリア・静かにするエリアなどが視覚的にもきちんとエリア分けされているのが良かった。
- ・ 当初コンセプトがしっかりしており、利用者の視点も取り入れた設計になっており良かった。
- ・ 館内にぐずった子どもをあやす場所があるのが良かった。
- ・ 館内にはだして歩けるエリアがあるのが良かった。

(淀川図書館 (以下、「図書館」) より質問)

・シープラは携帯での電話は可能か？

→ (委員)

- ・ 見学時は携帯で電話している人は見受けられなかったが、「静かにするエリア」はエリア分けされており、そのほかのエリアは会話が禁止されていないので、電話も可能ではないかと思う。

3. ワイガヤ図書館の活用について

※ワイガヤ図書館…「淀川図書館」「まちライブラリー」を総合した呼称

- ・ 「静かにするエリア」を設けて、あとは自由にする方が利用者は過ごしやすいのではないかな。
- ・ ワイガヤ図書館内にぎわいのあるエリアに子どもが座れるスペースを設けるなど、エリアによってターゲットにあわせた空間づくりをすればよいのではないかな。
- ・ ターゲット層の設定、そのターゲットに適した空間づくりが必要だと思う。
- ・ 3つの図書館が一つになっている意義（各図書館が一体となることができるようなこと）があれば良いと思う。

→ (図書館) 一体となってイベントや展示ができれば良いと思っている。

- ・ 『「～してはいけない」をなくす』というコンセプトは、ワイガヤ図書館ではどこまで実現可能なのかな？

→ (図書館)

- ・ 大阪市立図書館も禁止事項は少ない方ではあるが、静かに過ごしたい利用者への配慮は必要。禁止事項を少なくして利用者に気持ちよく使って欲しいので、そういった課題をどのようにクリアしているのか、シープラの職員にまた話を聞いてみたいと思う。
- ・ 大阪市立図書館は小さな子どもの利用も想定しているので、子どもが少々騒いでもってしまっても注意することはしないが、現淀川図書館では利用者が職員を介さず、親子に直接注意するケースがある。子どもさんと保護者の方に本を楽しんでもらうのも大事だし、静かに本を読みたいと思う人もいる。いろんな方に気持ちよく利用してほしいと思っている。
- ・ 「静かにするエリア」を設ける構想はあるか？

→ (阪急阪神不動産株式会社 (以下、「阪急阪神」)) 手前は児童スペースなどにぎわいのある空間で、奥に進むほど冊数や難しい内容の本を多くし、奥に進むほど静かになるような、グラデーション的なつ

くりになればと考えている。

- ・ ワイガヤ図書館では自習は可能か？

→ (図書館) 現在の淀川図書館では「自習スペース」と銘打っては設けていないが、自習は禁止していない。ただし、席数が少ないため混雑時には図書館の資料の利用者を優先している。

- ・ ワイガヤ図書館の各図書館間で蔵書の持ち出し・持ち込みは可能か？

→ (図書館) 貸出手続きをしてからでなければ図書館の外への持ち出しはできない。まちライブラリーのスペースへの持ち出し等については、今後検討。

- ・ いろいろな人が参画できるような展示コーナーは実現可能か？

→ (図書館) 現在は市と連携協定を結んでいる企業や大阪市内の社会教育施設等に関する展示を行っている。一般の方の展示は難しいが、淀川区にゆかりのある内容・団体のものであれば可能かと思う。

- ・ 古い写真を集めて保管しておく「記憶のボックス」(一部の委員の方が携わっている事業)を新図書館に置きたいが、可能か？各地域の活動体ごとでの保管はしているが、集約する場所がなく活動が広げられていない。

→ (図書館) 蔵書の収納スペースも厳しく、新淀川図書館内に置くのは難しい。多目的室での写真展示やイベント実施は可能かと思う。

→ (阪急阪神) まちライブラリー側では本棚の一番上にディスプレイできるものであれば可能。

- ・ 「記憶のボックス」をまちライブラリーの所蔵にすれば保管は可能ではないか。

参考) [東京 MUFG まちライブラリー「タイムカプセル本箱」](#) (「記憶のボックス」と類似の事例)

- ・ 営業時間は決まっているか？

→ (阪急阪神) 未定である。

→ (図書館) 新淀川図書館は現状通り開館時間は 10:00～19:00 (休日は 17:00 まで)。

- ・ マンションの住民とワイガヤ図書館の入口は同じか？

→ (阪急阪神) 入口は異なる。

- ・ 新淀川図書館の多目的室の使用は、大阪市のルールにのっとった形になるのか？

→ (図書館)

- ・ 現在は図書館との連携したイベントなら手続き不要だが、一般の方が独自で使用する場合は申請が必要。このルールに変更がなければ新淀川図書館でも同じルールが適用されると思われる。

4. その他

- ・ 次回の会議に向けて、河川敷関係で提案できることはあるか？

→ (区) 河川敷については、現在は本委員会でも議論できる段階ではない。また、前回定期開催を希

望する声があったが、定期開催についてはもう少し検討させてほしい。

- ・ 委員のアイデアや検討事項をまとめて文書化し、本委員会で共有する流れができれば良いのでは。
→（区）ワイガヤ委員会として資料を作成するのであれば、提出先は淀川区役所になる。委員さんのご都合の良いタイミングで区役所に提出いただきたい。